

大深度地下トンネルができることにより地価が下がった場合は補償をしてもらえるのですか。

- 補償は考えておりません。
- なお、大深度地下を使用しても、地上の土地の使い勝手に影響を与えることはありません。

いつ地質調査を行いますか。

- 平成26年度中に、首都圏、中部圏でそれぞれ30～40箇所ずつの調査を予定しています。



地質調査の状況